

NEWS RELEASE

各 位

2004年6月22日

ニュータイプのキノロン系合成抗菌剤「T-3811」 米国シェリング・プラウ社とライセンス契約締結

富山化学工業株式会社（社長:中野 克彦）は、当社が開発しているニュータイプのキノロン系合成抗菌剤「T-3811」（一般名：ガレノキサシン）の世界的な開発、使用および販売権に関するライセンス契約を米国のシェリング・プラウ・コーポレーション（会長兼 CEO：フレッド・ハッサン）と2004年6月22日に締結いたしました。

< 契約の概要 >

1. 富山化学は、日本、韓国、中国を除く全世界における開発、使用及び販売の独占的権利をシェリング・プラウに供与する。
2. 富山化学は、日本、韓国、中国における開発、使用及び販売の独占的権利を有する。
3. 富山化学は、原薬をシェリング・プラウに供給し、シェリング・プラウは自社マーケット用の最終製品の製造を行う。
4. 富山化学は、契約一時金として8000万ドルを受領する。
5. 富山化学は、その後、開発・販売の各段階において、その達成度合いに応じ総額2億4500万ドルの追加一時金を受領する。
6. 富山化学は、売上高に応じた実施料を受領する。

< T-3811 について >

T-3811 は富山化学が創製したニュータイプのキノロン系合成抗菌剤です。この薬剤は一旦ブリストル・マイヤーズ スクイブ（米国）に導出され、同社において世界的な臨床開発が行われました。その結果として、呼吸器系、外科系感染症において幅広い分野での治療に貢献することが期待されます。昨年10月同社の商業上の理由により、富山化学は本剤に関するすべての権利を再取得いたしました。シェリング・プラウとは先に発表いたしました通り、本年3月31日に基本合意が交わされ、その後、両社はライセンス契約の条件について協議を行い、当初の予定通りに正式契約を締結するに至りました。

基本合意が発表された時に、シェリング・プラウは、「ガレノキサシンが加わることで、我々が開発している抗感染症剤ポートフォリオの拡大が期待出来る。これは自社研究及び他社からのライセンスを通して、世界的フランチャイズの強化を図るという我々の戦略に沿うものである」と述べています。

また、富山化学社長の中野克彦は、「今回シェリング・プラウとガレノキサシンの契約が締結されたことにより、ガレノキサシンは世界の医療に貢献する薬剤に育つものと信じている。今回の提携を通じて、我々はシェリング・プラウと良好な関係を築いていきたい。このことは、将来、他の類似の提携を行うための貴重な経験となるので、重要なことである」と考えています。

富山化学は「感染症に関わる革新的な治療手段を世界に提供する」ために常に努力しており、今後シェリング・プラウと協力して、T-3811の国外における早期承認の獲得と規模の拡大に努力して参ります。

「富山化学工業株式会社の概要」

上 場： 東証一部市場
代 表 者： 中野 克彦（なかの かつひこ）
設 立： 昭和 11 年 11 月
資 本 金： 223 億 97 百万円
従 業 員： 1,434 名（平成 16 年 3 月末現在）
売 上 高： 144 億円（平成 16 年 3 月期）
事業内容： 医薬品の製造および販売
本 社： 東京都新宿区西新宿 3 - 2 - 5
ホームページ： <http://www.toyama-chemical.co.jp>

「シェリング・プラウ コーポレーションの概要」

社 名： Schering-Plough Corporation
代 表 者： Fred Hassan（Chairman and CEO：会長兼最高経営責任者）
従 業 員： 約 30,500 名
売 上 高： 83 億ドル（2003 年）
事業内容： 一般用医薬品、医療用医薬品および動物健康製品の製造、販売。
アレルギー / 炎症、感染症、癌疾患、循環器疾患、中枢神経系疾患の治療薬分野での世界的メーカー
本 社： 2000 Galloping Hill Road, Kenilworth, N.J. 07033-0530 USA
ホームページ： http://www.schering-plough.com/schering_plough/index.jsp

以 上

本件に関するお問い合わせは下記にお願い致します
富山化学工業株式会社 経営企画部広報グループ
TEL 03 - 5381 - 3818

尚、本件は、兜倶楽部、重工研究会、本町記者会へ資料配布しております。